



# My Way



toruyg

# メビウス

---

この道を行く

いくつもの扉を開いて

幾度も鍵を掛けて

時折未練な風が

心の隙間を吹き抜けるけど

通り過ぎた季節には

二度と戻ることができない

もし人生が

メビウスの輪のように

再び、その場所へ導くのなら

扉の前には水溜りがあって

輝くビーズがひとつ落ちているでしょう

ビーズを拾って 集めて つなげて

いつしかデジャヴを通り抜けて

最果ての標にたどり着いたら

天使の落とした涙の泉に

きれいな首飾りを捧げるのもいいな

## 始まりの歌

---

あの日々を探して

いつか帰れる時を夢見て

失ったものは数知れず

永遠などないと知って

終わりをいつしか求めてる

and I do so again,

but wind says "It's gone never to return"

cloud laugh at me with the sun disappearing

don't you let me down, please

ending story is not for us

# 浜辺にて

---

ホームに降りると

潮の香りに包まれて

海を求めて

君と歩いた並木道

冬の終わり

カモメも泣いている

何処かで失くした恋を探して

月明かり

かつての二人のステージに

波が貝殻残してる

耳に当てれば

変わらず聴こえる

あの日の波音

せめてこのまま風に預けて

せめていつかは波に返して

## 道の途中 1

---

枯れ葉が舞ったとき

君は風のを聴いたのさ

暮れゆく季節の終わりに

懸命に君の名を叫ぶ

こんな僕に気付かず君は

Falling love, then, I noticed

Girl let me down, oh no,

Happiness was for someone else

I never returned to the street

Jewels never shine for our future